

広報

# さなだまち

NO.377

2005

1

特集

## 今年の夢

「ん～ よいしょ」

12月3日、すがだいら保育園で行われた恒例のもちつき。よいしょ、よいしょと威勢のいい掛け声に合わせて交代でもちをついた園児たちは、「重かった～」。良いことが長く続きますように。



## 合併のゆくえ ⑳

### 境界を越える生活と行政の効率化

右の写真は、町内のスーパーのごみの指定袋売り場です。棚の上が真田町の袋、下にあるのは上田市の袋。そして、燃やせるごみは、どちらのごみも上田クリーンセンターで処理されています。

考えてみれば無駄な話です。同じ場所ですら、行き着く先も同じ袋でありながら、別々に作られる袋。真田町、上田市、丸子町、武石村それぞれにこみの担当部署があり、それぞれにこみの袋があります。統合すれば、人件費も含めてコストは下がります。それが合併の効果です。

4市町村が合併することで、市町村長などの特別職は、現在の17人から5人に減ります。議員は46人、行政委員会委員は106人、一般職の職員は10年間で187人、それぞれ減ります。これら人件費の削減により、15年間で約120億円の節減が見込まれます。

また、事務的経費や施設の委託料などの物件費は、電算の統合などで、合併10年後には、合併時と比較して約11億円の節減が見込まれます。下水道や介護など特別会計への支出は、会計の統合、料金統一により、今後は、財政的にあり得ない中、どうかたちで、行政の効率化を図るべきなのか。広域化する生活の中で、現在の行政の境界が、本当に必要なのか。この並んで売られているごみ袋は、私たちに、問いかけています。

より段階的に節減を見込み、15年後には、合併時と比較して約18億円の節減が見込まれます。こうした行政運営経費の節減額は合併後15年間の合計で233億円。16年以降も毎年約40億円の節減が見込まれています。

国から配分されるお金が減り、今のままは、財政的にあり得ない中、どうかたちで、行政の効率化を図るべきなのか。広域化する生活の中で、現在の行政の境界が、本当に必要なのか。この並んで売られているごみ袋は、私たちに、問いかけています。

## 合併集落懇談会を開催します

～合併と自立を比較して説明～

合併協議会では、およそ2年間にわたり、合併の方式や、現在の役場のあり方など基本的な項目をはじめ、住民の方々に関わりの深い事務事業等について調整を図ってきました。

今まで話し合われた協議内容と合併しなかった場合の自立案を比較する形で住民の皆様へ説明し、懇談するなかで合併が必要である

か必要でないのか、今後の判断材料としていただくことを目的として開催します。

町の将来について真剣に考えていただくための懇談会です。都合して参加いただき、懇談し理解を深めたいので、町民お一人おひとりに合併に対するご判断をいただきたいと思えます。

お問い合わせ 合併対策室  
有線2066672-2202

## 日程表

※時間は、いずれも午後7時から9時までです。

期日	曜日	対象区	場所
1月13日	木	上横道 下横道 萩	上横道公民館 下横道公民館
1月12日	水	中横道 曲尾	中横道生活改善施設 曲尾同和教育集会所
1月11日	火	岡保 三島平	岡保公民館 三島平公民館
1月10日	月	大庭	大庭多目的集会所
1月9日	日	田中 岡保	田中創作館 岡保公民館
1月8日	土	出早 穴沢	出早コミュニティセンター 穴沢公民館
1月7日	金	中組 竹室	傍陽西部地区コミュニティセンター 竹室公民館
1月6日	木	上原	上原公民館
1月5日	水	町原 荒井	本原地区コミュニティセンター 荒井公民館
1月4日	火	下郷沢 赤井	下郷沢公民館 赤井集会所
1月3日	月	下塚	下塚生活改善施設
1月2日	日	小玉上郷沢	小玉上郷沢地区コミュニティセンター
1月1日	土	大畑	本原地区コミュニティセンター
12月31日	金	中原	中原生活改善センター
12月30日	木	表木	表木老人共同作業所
12月29日	水	石舟	同和教育集会所
12月28日	火	四日市	石舟公民館
12月27日	月	大日向	四日市公民館
12月26日	日	真田	大日向公民館
12月25日	土	菅平	真田公民館
12月24日	金	角間	菅平リゾートセンター
12月23日	木	横沢	角間公民館
12月22日	水	横尾	横沢公民館
12月21日	火	戸沢	長地区コミュニティ消防センター
12月20日	月	つくし	戸沢公民館
12月19日	日	対象区	つくし集会所

期日	曜日	対象区	場所
1月14日	金	入軽井沢	入軽井沢集会所
1月13日	木	出早	出早コミュニティセンター
1月12日	水	傍陽西部地区	傍陽西部地区コミュニティセンター
1月11日	火	竹室	竹室公民館
1月10日	月	上原	上原公民館
1月9日	日	町原	本原地区コミュニティセンター
1月8日	土	荒井	荒井公民館
1月7日	金	下郷沢	下郷沢公民館
1月6日	木	赤井	赤井集会所
1月5日	水	下塚	下塚生活改善施設
1月4日	火	小玉上郷沢	小玉上郷沢地区コミュニティセンター
1月3日	月	大畑	本原地区コミュニティセンター
1月2日	日	中原	中原生活改善センター
1月1日	土	表木	表木老人共同作業所
12月31日	金	石舟	同和教育集会所
12月30日	木	四日市	石舟公民館
12月29日	水	大日向	四日市公民館
12月28日	火	真田	大日向公民館
12月27日	月	菅平	真田公民館
12月26日	日	角間	菅平リゾートセンター
12月25日	土	横沢	角間公民館
12月24日	金	横尾	横沢公民館
12月23日	木	戸沢	長地区コミュニティ消防センター
12月22日	水	つくし	戸沢公民館
12月21日	火	対象区	つくし集会所

# 町長リコール不成立

12月5日に行われた箱山好猷町長のリコール（解職）投票の結果、解職に「反対」が3713票（有効投票の52.19%）で、「賛成」3401票（同47.81%）を上回り、町長解職は成立しませんでした。

この投票は、10月22日に町民有志（請求代表者、三井和哉さん（岡保）、佐藤一男さん（入軽井沢）、押森弘文さん（真田））が請求に必要な有権者の3分の1を上回る3649人の署名を添えて、町選挙管理委員会に請求したことを受け行われました。

町長のリコール投票が行われたのは、昭和33年の町発足以降初めて。県内の首長リコールでも、県市町村課に資料が残る昭和43年以降初めての住民投票となりました。

## 町長リコール(解職)投票の結果

町長解職に  
反対 3,713票 (52.19%)  
賛成 3,401票 (47.81%)  
( )は有効投票に占める比率  
無効120票 投票率77.98%  
当日の有権者数9,277人  
(男4,516人、女4,761人)

## 12月議会町長所信表明から

12月9日に開会された議会の所信表明で、町長は、今回のリコール請求の住民投票について次のように町民の皆さんの理解を訴えました。



12月議会で町民の融和と今後のまちづくりへの論議を訴えた箱山町長。

この度の住民投票では、町内外から大きな注目と関心が寄せられるなか、幸いにも大勢の町民の皆様が信任を賜りましたことに対し、衷心より御礼申し上げます。

また、合併問題を抱え、心をひとつにして町の将来を考えねばならない極めて重要なこの時期に、町民の皆さんに大変に大きな心配をおかけする事態となってしまうことに対し、心からお詫び申し上げます。

今回、大勢の皆様が信任を得られましたことは「町民が町政の主人公である」との、私の政治信条が町民の皆さんにご理解いただけ、町長に就任してから一貫して、町民の皆さんの幸せを第一義に住民サービスの向上に全力を傾注してきたことをお認めいただけた結果であると考えております。

しかし、解職を是とされた方も三千四百余おられますことから、この結果についても真摯に

受け止め、さらに町民の皆さんにご理解いただける町政の運営に努めてまいり所存であります。この投票が町内を分かつたためのものでなく、町民が心をひとつにして、これからのまちづくりをどうするかという論議に結びついていくことを念願しております。

町政の続投が決まったこれからも「町民が町政の主人公である」との、私の政治信条を基本にいたしまして、一人でも多くの町民の皆さんと語り合い、ともに考え、ともに行動し、絶えず町民の目線に立つた行政運営に心がけ、多くの町民の皆さんの付託にこたえてまいりたいとの決意を新たにしております。

皆さんの、なお一層のご支援とご協力を、そしてご理解を賜りますようお願い申し上げます。

上田市畑山の集落から本原方面を望む。

# 特集 今年の夢

異常気象や、災害の多かった2004年が終わり、迎える2005年は、とり年。人それぞれ、今年はどうなって欲しい、これが楽しみ、ということがあるはず。今月は、各世代のとり年生まれの年男年女の方に、昨年はどうだったか、そして今年はどうなって欲しいか、どんな夢や希望があるか話を聞いた。2005年とり年、あなたは、どんな夢をもっていますか？

## 今年の夢

特集



さなだ保育園、お昼寝の時間。

**12**歳の年女に今年なる倉島かすみちゃん。去年の楽しかったことは、「海の学習に行ったこと」で、「水族館に行ったときが一番面白かった」そうです。「海岸でやったキャンプファイヤーも楽しかった」そうで、「教頭先生が火の神様になって出てきて

くれて、「面白かった」と思い出します。

5年生で体験する米作りも印象に残っていること。クラスのおじいちゃんに「色々教えてもらった」そうで、代かき、田植え、稲刈り、脱穀などをして、「おじいちゃんにやってもらっていたけれど、自分でやったときは難しかった」と米作りの大変さも実感。

**12歳の年女**  
自由形で40秒、平泳ぎで50秒をきりたいです。  
倉島かすみちゃん（上原）



今年の目標は、「運動をがんばりたい」と言うかすみちゃん。去年、町の水泳記録会で50m自由形と、平泳ぎで新記録。「新記録を出したいと思って練習して、本番で出せられなかった」。テニスの秋季ジュニア大会の小学校4、5年生の部は、準優勝でした。「自由形で40秒、平泳ぎで50秒をきりたいです。テニスはサーブがうまくならない」と今年

の目標を話してくれました。

去年、新社会人のスタートをきった堀内富夫さん。「学生から社会人になって不安もあったけど、地元に戻ってきて、安心感がありますね」と話します。「社会人になって、

**24歳の年男**  
仕事を覚えていって、信頼を得たいと思います。  
堀内富夫さん（上横道）



います」と理解。去年は、「仕事を覚えてもらって、慣れて、失敗してという感じで、あつという間に過ぎた」と話す堀内さん。難しい仕事も「ちよつとずつ覚えて、信頼を得られればと思います」。今年、**「がむしゃらに仕事をがんばりたいです」と意欲満々です。**

消防団に入り、地元の生活にも慣れてきたという堀内さん。町の合併について何うと、「せっかくな真田町に帰ってきたので、名前が消えないで欲しいですね。上田市は大きいので、くつつくのはいいと思います。パスポートも合庁へ行かないと、取れないです」と話してくれました。

仕事の責任を感じました。学生的时候は、先生まかせでいいこともあったんですけど、社会人は自分でやらなないといけないんですから。就職活動をして受かって、仕事に就く自信がないと、就職しない友だちもいたそうです。「...それも一つの選択肢だとは思

菅平で農業を営む小山賢一さん。去年は「ひょうの被害があったり、雨が続きたりで、よくなかった」そうで、ひょう害で「出荷前のものはほとんどだめ。いいときもあると思うんですけど、いにくいです」と話します。冬はスキーのクロスカントリーのコーチとして、中学生や、東信の高校生に教えてい

**36歳の年男**  
生活の基盤なんで、農業がうまいって欲しいですね。  
小山賢一さん（菅平）



る小山さん。過去2年、教えている子がインターハイに出場しました。「本人もがんばっているの、今年もインターハイに出られるようにしてあげたい」と熱意をみせます。「農業が生活の基盤なんで、農業がうまいって欲しい」と話す小山さん。「大変にな



**夫婦で84歳の年男年女  
孫が結婚するのが楽しみ。  
家族が平和に過ごせればいいね。**

さいき  
**羽毛田再喜さん**  
ほのいさん (出早)

います。「連休や休みのたびに、孫が来て、去年は、稲刈りの手伝いもしてくれた」と顔をくずします。

「体力あるつもりだったけど、孫が来て1週間も一緒に遊んでいるとくたびれて、ただ72歳にはならないな」と話す平林さん。ふれあいさな

だ館や、湯楽里館など温泉に行くのも楽しみの一つ。「家族や若い人に迷惑かけないで、農業やったり、露地を管理して、一日も長く。あと、孫や嫁と楽しく仲良く過ごすのが一番」と抱負を話します。

町の合併については、「町を2分して、しこりにならなければいいが」と。「合併して、今までの町の福祉とかいいところが無くならなければいい。大きくなって、杓子定規に、やられてしまうのは心配。1、2年で無くならないよう、役場も支所としてちゃんとやってほしい」と話してくれました。

**夫** 婦で、84歳のとり年なのほのいさんのお二人。去年はどんな年でしたかと伺うと、「ひ孫と毎日遊んで、家族が年寄りの話にのってくれたりと、平和な1年でした」とほのいさん。去年は、「地震や台風なんか色々な所で被害があった。真田町に生まれてよかった」と言います。アザレアンさんなどのデイサービスを利用して「風



**48歳の年女  
平凡ですけど、家族や、自分が健康で過ごすことです。**

みよこ  
**西牧巳代子さん** (穴沢)

るんで、家族には賛成されていないんですけど、規模を拡大したいですね」と夢を語ります。

町への要望を伺うと、「観光は、重視されているけど、農業で生きている人間もいることを分かってほしい」と。合併については、「よく分か

らないけど、色々な料金が上がるのを見ると、した方がいいのかなと思う」と話してくれました。

**去** 年一番印象に残っていることは、やはり地震のことで、「生まれて初めてあんなに揺れを感じた」と話す西牧巳代子さん。「隣の新潟県なので、神戸の地震より身近に感じました」と言います。「家族でいざとなったらどうしようかと話し合った」そうです。

それから、イノシシの被害に遭ったそうで、「田に網をはっていたんですが、間から入られてしまって…。これ以上やられると、食べるもの無くなっちゃうって言って、電柵をはった」そうです。

去年は結婚25周年で、夫婦二人で北海道旅行をした西牧さん。「新婚旅行をしてなかったのだから。今まで一生懸命働いてきて、これからももう少し働かなきゃいけないので行ってきました」と。今年の抱負は、「平凡ですけど、家族や、自分が健康で過ごすこと」だそうです。



**60歳の年男  
12年後のとり年を楽しみに、  
それまで元気でいきたいね。**

かつし  
**宮下勝利さん** (真田)

現在の町については、「高齢化社会で、過疎化も進んで、お年寄りが増えていくので心配です」。「活性化できるようなことを考えてほしいです」と話してくれました。

**今** 年60歳の年男になる、宮下さん。「大変な年だっ

た。台風もいっぱいきて、地震もあったし」と去年を振り返ります。そして、「地元の高老に聞いても生まれて初めてと言われた」と話してくれたのは、国道144号と神川をはさんで、真田区の対岸にそびえる剣岩が崩れたことです。10月9

日の午後3時半ころ家にいたら、「突然、でかい音がして、外に出たら剣岩の真ん中が崩れていた」そうです。「台風の雨で緩んでいたと思うけど、近くで、驚いた」と思い出します。

去年娘さんが、結婚して、孫が小学校へ入った宮下さん。「12年後のとり年を楽しみに。それまでは元気でいきたいと思う」。今年も、「穏やかな年になってほしい。災害もなく、町もひとつになってほしい」と話します。

町の合併については、「しこりが残るから、リコールはやらない方が良かったと思う。合併は、せざるを得ないでしょう。合併しないと、この先やっていかれないでしょう」と話してくれました。

特集

**今年の夢**

今月は、今年の夢と題して12歳から、84歳の方までの年男年女の皆さんに昨年を振り返っていただき、今年の抱負や、希望をお聞きしました。

特集では毎月テーマを決めて、様々な方に話を聞いていますが、これだけ幅広い世代の方にお話を聞く機会は初めてでした。

話を伺うと、昨年の印象に残ることは、やはり地震や台風、ひょう害と天災の多かった1年を感じるものでした。

そして各世代のそれぞれの方に今年の目標、夢、抱負、希望があります。運動をがん

編集室からひと言

**夢や希望を持ってスタート  
したい新年。皆さんはどんな夢がありますか？**

ばりたい。仕事で信頼を得たい。今年も農業がうまくいってほしい。家族や自分が健康に。12年後を楽しみに元気で。農業などを健康に。孫の結婚が楽しみ。とその世代ならではの願いがあります。

また昨年は、町長解職投票が行われるという町にとって非常に厳しい事態になったことから、もし、話していただければ、と町の合併についてもお聞きしました。

人それぞれ、違いますが、年の初めに夢や、希望をもってスタートしたいもの。皆さんは、今年どんな夢をもってスタートしますか？



12月9日から22日まで、平成16年第4回真田町議会定例会が開催されました。この議会では、真田町の合併についての意思を問う住民投票条例など9件が審議され、いずれも原案どおり可決されました。

# 非常に厳しい財政運営が予想される自立の道

## 町長所信表明(要旨)

### 財政推計からは、合併のメリットが

4市町村合併住民公聴会では、将来の人口や財政状況を見込み、おおむね合併後10年間のまちづくりを示した新市建設計画や地域自治センター構想等をお知らせし、特に、合併した場合、しない場合の財政推計を説明いたしました。そこでは、合併のメリットがはつきりとする一方、合併せず自立した場合は、非常に厳しい状況が予想されることが明らかに、参加された皆さんも具体的な数字を見て合併の必要性に対するご理解

が深まったと考えております。また、県内他町村においても住民投票等で余儀なく自立の道を選択し、これからの財政運営においては「さらに厳しい自立への計画をした」という新聞報道もあり、自立の難しさを改めて認識し、合併への思いを強くしたところでもあります。

このように、合併協議は大詰めを迎えており、年内には全ての協議が終了する予定であります。今後は、まとまりました協議結果を広報等でわかりやすくお伝えするとともに、年末、年始のお忙しい時期ではありますが、全区を対象に集落懇談会を開催してまいります。

懇談会では、協議結果のみならず、自立を選択した場合の対応策についても町民の皆さんにご説明し、ご意見、ご質問をいただきながら、住民お一人おひとりが町の未来をしっかりと判断いただけるよう、説明責任を果たしてまいります。

10月20日から21日未明にかけて長野県を縦断した台風23号による被災箇所は、復旧状況について申し上げます。

### 台風23号被災箇所の復旧に全力を

災害発生直後より関係区の皆さんに御協力いただきながら、道路、河川、水路の被害状況を

10月20日から21日にかけての台風23号の影響で増水した傍陽川。堤防崩壊などの被害があった。



を精査し、被害箇所の把握に努めるとともに、県等関係機関と連携を図るなか全ての被災箇所の復旧に全力を挙げて取り組んでおります。

国庫負担法の適用となる見込みの箇所については、今後予定されております災害の現地査定による災害復旧事業費の決定を待つて事業実施の予定であります。

### 長小、菅平小中学校の給食施設整備を推進

町では、町内全ての学校給

食施設を、衛生的に優れたドライシステムに転換し、将来にわたり衛生的な環境で、子ども達に自校給食の提供が可能となるよう努めてまいります。

### 菅平地区で進む宅幼老所整備事業

高齢者福祉につきましては、住みなれた地域で、高齢者が自分らしく健康で生きがい

の充実に努めてまいります。

### 可決された主な議案

◇真田町の合併についての意思を問う住民投票条例

4市町村での合併か、自立の道かの町民の意思を問う住民投票条例が可決されました。

◇平成16年度真田町一般会計補正予算

1億2305万円を増額し、総額5億6409万円とする補正予算が可決されました。主な内容は次のとおりです。

- 農業施設災害復旧費 6002万円
- 林業施設災害復旧費 3606万円



4月の開所に向け、建設が進む菅平の宅幼老所。

## 4月1日から水道料金が改正されます。

平成14年度の水道料金改正の際に、町公営企業審議会から「水道料金に格差がある」として早急には正するよう答申がありました。

そこで昨年7月から新たに審議会を開催し検討いただいた結果、高原上水道と町水道の完全な料金統一は、急激な負担増となる使用者が生じるため、見送るが、大口使用者についてはできるだけ格差をなくす料金体系に見直されたいとの答申を11月にいただき、12月議会で条例の一部改正が可決されました。

### 料金改正の主な内容

①水をほとんど使わない方や、高齢者等に配慮して、基本水量制度を廃止して、

基本料金を値下げしました。

(一般的なお家庭、口径13mmは、750円/月・口径20mmは、1000円/月、各税別)

②口径が大きく、水を多く使う方には、それなりの負担をしていただくよう、新たに口径別に基本料金を定めました。

③平均的な一般家庭(1ヶ月20m<sup>3</sup>使用)は、町水道と、高原上水道の格差をなくすよう、町水道に料金を合わせました。

菅平地区の一般家庭は、値下げとなります。

④比較的多く使用する家庭と、企業、営業者、公共団体等については、町水道は値上げ、高原水道は値下げとなります。

水量(超過)料金の区分を細分化して町水道と高原上水道の格差を最大で1m<sup>3</sup>あたり、69円が35円から40円に縮まりました。

問い合わせ 庶務係 有線2015 721425

### 料金体系を細分化しました。

### 水量料金表の変更

水量区分	基本水量(月)	超過料金		改正後	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
		8m <sup>3</sup> 以上	200円		1~10	11~20	21~30	31~50	51~100	101~
町水道	8m <sup>3</sup>	8m <sup>3</sup> 以上	200円	→	105円	200円	205円	210円	210円	215円
高原上水道	10m <sup>3</sup>	10m <sup>3</sup> ~90m <sup>3</sup> 90m <sup>3</sup> 以上	246円 269円		105円	200円	240円	240円	250円	250円

# 合計所得38万円以下の 配偶者の、 配偶者特別控除が廃止に。

これにより、昨年まで控除対象配偶者の配偶者特別控除を控除していた方に、新たに所得税や、町県民税の税額が発生したり、増える場合があります。申告が必要になる場合があります。下のサンプル計算例を参考にしてください。

## 町県民税均等割の 非課税措置の廃止

町県民税均等割の納税義務を負う夫と生計を一にする妻で、夫と同じ市町村に住所がある者の町県民税均等割非課税措置が廃止されました。生計を一にする夫婦で共に収入があり、妻の所得が28万円を超えた場合でも、均等割(4000円)は夫のみに課税されていましたが、平成17年度から夫婦2人とも均等割が課税されます。ただし、平成17年度は妻の均等割の税率が2分の1に軽減されます。

## 控除対象配偶者の 配偶者特別控除廃止

配偶者特別控除のうち、控除対象配偶者(合計所得金額が38万円以下の配偶者)について、配偶者控除に上乗せして適用される部分の控除が廃止されました。(図1) 所得38万円以下(収入がパート収入のみの場合、収入103万円以下)の方は、所得の段階に関係なく配偶者控除38万円が受けられるだけになります。

そのほか、土地、建物等の長期譲渡所得に係る100万円特別控除の廃止。土地、建物等の短期・長期譲渡所得に係る税率の引き下げが行われました。詳しくは税務係まで問い合わせください。

## 納税申告相談は 2月16日～3月15日

町内3ヶ所と役場で納税申告相談を行います。17年度の町県民税、国民健康保険税、介護保険の算定の基礎となり、申告しないと保育料の算定、国民健康保険税の軽減、年金、児童手当の支給などに支障がありますので、必要な方は必ず申告してください。

◆**申告が必要な方** 平成17年1月1日現在、真田町の住民で、次の方を除くすべての方

◆**申告する必要がない方**  
①給与所得が1箇所だけの方で、給与所得以外の所得がなく、勤務先から真田町役場へ給与支払報告書が提出されている方。

※給与所得者で農業所得を『農業目安割合』で申告される方で申告書を役場へ提出済の方は申告会場へ来ていただく必要はありません。

②扶養されていて、収入がまったくない方。  
③税務署へ平成16年分所得税の確定申告を提出される方。  
◆**税務署での申告が必要な方**  
①譲渡所得がある方(県や町が関与した譲渡については、町会場でも受付します。)

# 行政フラッシュ

## 税制改正と税の申告

- ②青色申告をされる方。
  - ③株式譲渡所得の譲渡損失の繰越控除をされる方。
  - ◆**農業経費目安の申告**  
例年区長さんを通じて農業の経費目安申告書を配布・回収しましたが、今年から農作物を販売されている農家に直接申告書を送付しました。今年も農業所得を経費目安で申告する予定の方で、申告書が届かない方は役場税務係までご連絡ください。
  - ◆**詳しい日程は、広報2月号に掲載します。**
- 問い合わせ 税務係  
有線2041 ☎70154

## 昨年までの夫の申告(妻は夫の控除対象配偶者)

所得	1,125,000円	国保・介護	140,000円	損保	15,000円	配偶者控除	380,000円	配偶者特別控除	380,000円	基礎控除	380,000円	課税所得	0円
所得税0円 所得税は発生しません。町県民税の申告でした。													
町県民税4,000円													

## 今年の夫の申告(妻は夫の控除対象配偶者)

所得	1,125,000円	国保・介護	140,000円	損保	15,000円	配偶者控除	380,000円	配偶者特別控除	0円	基礎控除	380,000円	課税所得	210,000円
所得税16,800円 所得税が発生します。所得税の申告が必要です。													
町県民税17,300円 (税額は概算です)													

## サンプル計算例

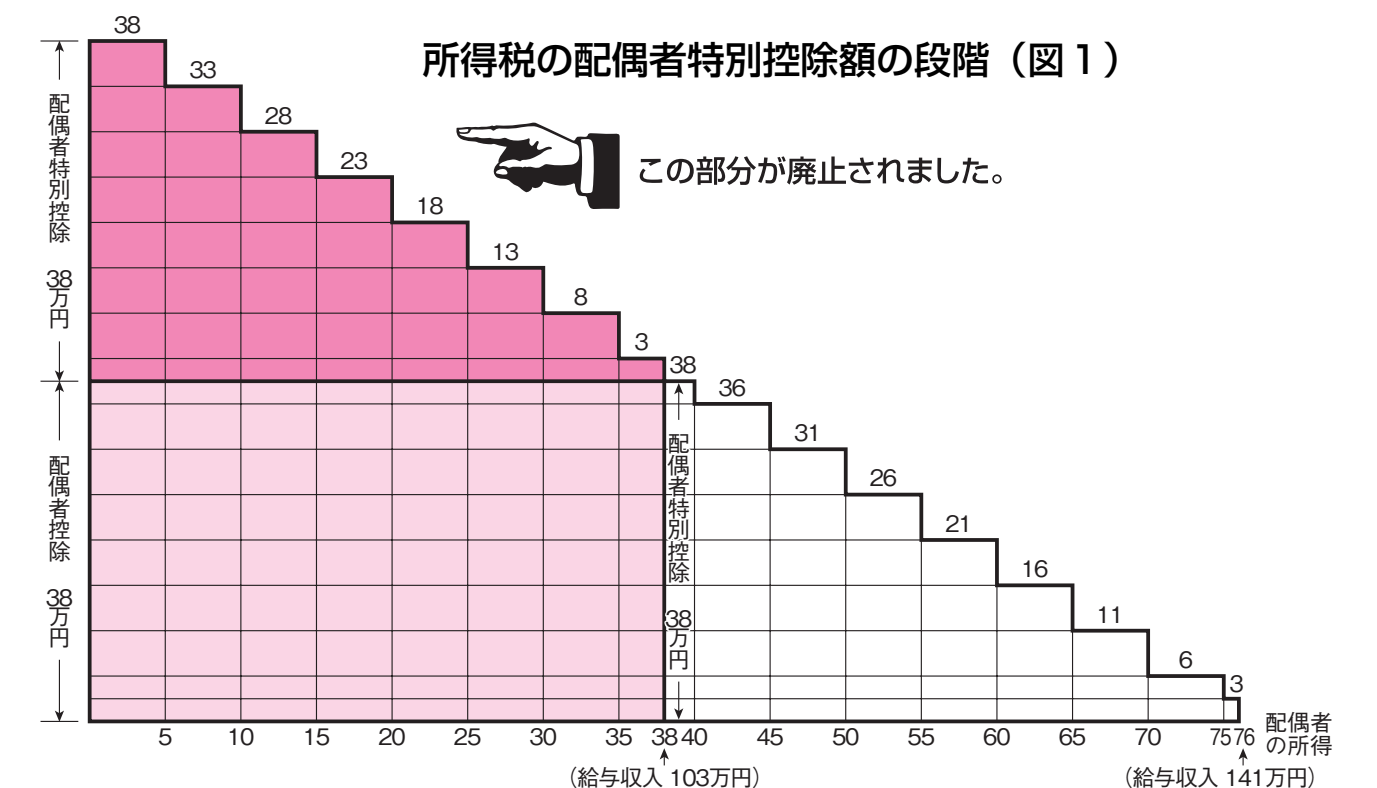
### 家族構成と収入

夫 62歳	年金収入 2,000,000円 (所得1,125,000円)
妻 61歳	年金収入 730,000円 (所得30,000円)
収入は夫婦とも年金のみ	

### 控除関係

国民健康保険	100,000円
介護保険	40,000円
火災保険(長期該当)	75,000円

## 所得税の配偶者特別控除額の段階(図1)



## 中学生の 税についての作文

上田地区納税貯蓄組合連合  
会長賞受賞

小林 由季  
(真田中3年)

### 「税金」について

私は「税金」というものをつい最近まであまり身近なものだとは考えていませんでした。それに、私が唯一支払っている税金である消費税も大嫌いでした。消費税がなかったら、もっと好きなものがたくさん買えるからです。しかし少し周りに目を向けてみると、私たちの生活は税金なしでは成り立たないことに気がつくきます。そして税金の大切さに初めて気がつくのです。

私は中学生なので今は義務教育中です。義務教育という、無理やり勉強させられてというイメージを強く持つ人も私と同年代の人の中にはいるかも知れません。私もそう思った事が何回もありました。しかし、中学3年生になり将来

の夢のことを調べていくうちに、義務教育の大切さに気がつきました。小中学校で私たちが学んできた皆さんのことは、将来私たちが社会を築いていくうえで、とても大切なことだったので。何の職業に就いてもきちんと学んでいくように、今きちんと学ぶ必要があるのです。そこで私は初めて税金の大切さに気がつきました。私たちは将来、社会を支えていくうえで学ばなければならぬことはたくさんあります。しかしそれは、やはりお金がかかってきます。「学ぶ」ということは無料ではないのです。そして税金は私たちの将来への期待が、この税金の使われ方から感じられました。

それに税金は、私たちの親や、地域の人や、日本国民が皆で支払っているものです。そのお金は、一生懸命に働かないと手に入らないものなの

です。身の周りの働いている人たちのおかげで、私たちは「学ぶ」ことがとても身近にできるようになるのです。だから税金は、皆の願いや期待に答える為にあるお金なのではないでしょうか。税金の使い道には、それぞれの大切な意味や、人々の期待や、希望などの心が込められているのだと思います。だからこそ、将来私たちが社会に立つときに困らなくていいように、もっと良い社会がつかれるようにという願いがあるから、私たちの為に高いお金を支払ってくれているのではないのでしょうか。

だから私たちは、その期待に答えていかなければならないのだと思います。それが私たちにできる、私たちの為に一生懸命働いてくれた人たちへの恩返しなのではないでしょうか。一生懸命に働いて私たちの為にお金を出してくれている人たちの為にも、学校生活の瞬間瞬間を大切に、学ばなければならないと思います。



## じゃがいもの酢豚風

(4人分の材料)

豚ももうすぎり…200g A…(生姜の絞り汁、しょう油、酒…少々)  
じゃがいも、玉ねぎ、ピーマン…各1個 人参…3cm ほし椎茸…2枚  
油…大さじ4 片栗粉…適量 甘酢(水…3分の1カップ 酢、しょう油、砂糖…大さじ4 塩…少々)

身近な野菜に酢をプラス。  
手軽に作れて体にいいです。  
坂口久美子さん(十林寺)



### (つくり方)

- ①豚肉は3cm角くらいに切り、Aをふって下味をつけておく。じゃがいも、ピーマンは小さめ、玉ねぎは普通の乱切り。人参は薄切り、椎茸はもどして、そぎ切りにする。
- ②①の豚肉に溶いた片栗粉を1枚づつからめて、油大さじ2を入れて熱したフライパンに入れ、表裏かえして炒め、取り出しておく。
- ③②のフライパンに油をたして、じゃがいも、人参、玉ねぎ、椎茸の順に炒め、最後に豚肉とピーマンを加え、軽く炒めて、甘酢と水溶き片栗粉を加えてできあがり。



家庭は社会の最小の単位。温かく思いやりのある家庭をつくる大人の姿が、子どもたちへの贈りものになるのでは…。

「お父さん、今晚のメニューは何ですか？」いつもの妻の言葉である。妻が母の介護に追われる日々の中で、夕食作りはほとんど私の仕事である。「おいしいね。」少々味が悪くても、ほめることが上手な妻である。

夜中に母がトイレに起きる。昼間の疲れで妻はよく眠っている。そっと母の手をとりトイレに向かう。時計の針は午前2時を指している。

## 子どもたちへの贈りもの

長い歴史の中で男性女性の役割分担が、文化の面でまた生活習慣として、日々の生活の中にしみこんできています。男性女性が共に様々な場面で大きく社会を支えている今、男性は家の外、女性は中、という固定観念は、あてはまら

なくなりつつあります。家庭は、大きな社会の中で一番中心となる最小の単位です。あたたかく思いやりのある家庭づくりに努力する大人の姿を、子どもたちはしっかりと見ています。このことが将来の子どもたちの生き方、さらには社会づくりにつながっていくことを、私たち大人は忘れてはならないと思います。

男女共同参画推進委員会だより④

寒い北風の吹き抜ける中、今夜もこたつを囲んであたたかいなべでもつつきましょ





こばやし ゆき (右)  
 おくの さき (左)  
 二人とも身近な消費税についての  
 作文を書いた。

## あの人を訪ねて ⑥4

中学生の税についての作文で入選した  
 真田中学校3年生。  
 小林由季さん・奥野沙樹さん

このほど中学生の税についての作文と標語で真田中の生徒9人が入選しました。これは、中学生に税についての理解を深めてもらおうと行われているもの。作文で、上田地区納税貯蓄組合連合会長賞を受賞した2人に感想を聞きました。

奥野沙樹さん(3年)は、「家にあつた税の本で調べて、書いた」そうです。「消費税が社会で役立っていることが分かって、消費税の見方が変わった」という奥野さん。「消費税のことが分かって大人になつて役立ちそうです」と話してくれました。小林さんの作文は、今月13ページに掲載。奥野さんの作文は2月号に掲載します。

また標語には、次の生徒が入選しました。中澤祥子、宮島広樹、大井偉史、松本直、木島雄平、堀内絢、若林さゆみ。

## こんにちは 読者です

43

このコーナーでは、広報に寄せられた意見について考えます。皆さんのお便りをお待ちしています。



今月は、10月号の特集「ママお薦めの近場の公園」に、モニターの方から寄せられた意見に答えます。

## 声 自然の中で 楽しめる場所

次世代育成支援に関するニーズ調査から、親子で楽しめる場所を増やして欲しいとの要望が上位をしめる中で、この恵まれた自然の中で、伸び伸びと心身ともに豊かな成長を願う一人として、近場の公

園の紹介はとても参考になったと思います。

遊具が置かれ、整った公園もさることながら、里山のような所とか、木登り等が自由にでき、自然のままの中で、親子が楽しめる場所として傍陽ふるさと公園などは、もっと、内外ともに利用して欲しい所です。

## 答

多くの方に 利用してほしい

ご意見のとおり傍陽ふるさと公園は、自然の中にあり、自然に親しむにはとてもいい公園だと思います。できるだけ多くの方に利用してほしいという気持ちもあって、紹介しました。

小さな子どもにとって、遊具は大きな魅力であることは確かですが、おっしゃるように、木登りしたり、虫をとったりして自然の中で遊ぶことも大切だと思います。

今は、家の近くでそうした自然にふれにくくなつてきているのかな…と感じます。

※このコーナーにご意見をお寄せください。Eメール

sanada@town.sanada.nagan  
 o.jp Fax 72-4140

## 少年スポーツ大会を みんなで楽しんだ

町内の小学校2年生から参加できる少年スポーツ教室が、4月25日から開講されました。

このスポーツ教室の練習の成果を発表する場として、このほど各教室のスポーツ大会が開催されました。

10月31日(日)には野球教室の大会が行われ、11月3日(祝)はサッカー教室が愛好者と集いサッカーフェスティバル(写真)を兼ねて開催



されました。また、11月7日(日)には、卓球、バレーボール、ミニバスケ、硬式テニスの各教室のスポーツ大会が開催されました。

今年のスポーツ大会は、天候に恵まれ元気いっぱいグラウンドを走り回り、町民体育館や福祉センター講堂の教室会場は、親子で楽しむ光景が見られ、歓声が響いていました。

## 大会結果

### 真田町オープン卓球選手権大会

12月12日(日)町民体育館で真田町オープン卓球選手権大会を開催し、上小地域の近隣から120人の選手が参加して、盛大に熱戦が繰り広げられました。

町の参加選手の主な成績は、次のとおりです。

- 〈女子50代の部〉  
優勝 大塚 俊子(真田体協)
- 準優勝 清水 浩行(真田体協)

### 剣道大会

11月28日(日)立科町において長野県スポーツ少年団東信地区競技別剣道大会が開催され、真田剣道スポーツ少年団も参加しました。大会には東信地区から343名が参加し、剣先をきそいました。

町の参加選手の主な成績は、次のとおりです。

- 〈3年生以下男子〉  
第3位 坂口 遼磨
- 〈3年生以下女子の部〉  
第3位 竹井みのり
- 〈5年生男子〉  
第3位 小林 航平
- 〈6年生男子〉  
第3位 田中健士郎
- 〈中学生2年男子〉  
第3位 清水 貴茂

## ジュニアビーチボール大会

10月11日(祝)東御市体育館において、第3回長野県ジュニアビーチボール大会が開催されました。



選手宣誓をする牧内めいさん

町から3チームが出場し、56チームで争いました。

町のチームから代表で、傍陽小学校6年生の牧内めいさんが選手宣誓をしました。成績は次のとおりです。

- 〈高学年の部〉  
第3位 アクアブルー真田

### ソフトバレーボール大会

11月17日(水)から12月15日まで、町民体育館において毎週水曜日に、8チームの参加によりリーグ戦が繰り広げられました。

- 主な成績は、次のとおりです。
- 優勝 羽根クラブ
- 準優勝 中原B
- 第3位 ガッツ中原
- オレンジアタッカーズ

## 「人権を守る町民の集い」を開催します

2月20日の日曜日に「人権を守る町民の集い」を開催します。

町内小・中学生による人権作品の発表や、ピアニスト・北田康広氏によるトーク&コンサートを通して、人権を大切にしまちづくりについて考えてみたいと思います。

なお、北田氏は、まったく目が見えないというハンディキャップを乗り越えて、ピアニスト兼バリトン歌手として活躍されています。

ご自身の体験にもとづく、つよさとやさしさにあふれた歌やお話しをお聞きできることでしょう。くわしくは後日配布するチラシをご覧ください。

## 成人式を1月9日に開催します

今年の真田町の新成人は、就職・就学などで町外にお住まいの方も含め、247人(男性135人、女性112人)です。

成人式は次のとおり開催されます。

- 期日 1月9日(日)
- 時間 受付 午前10時から 開会 午前10時30分から 午前11時30分まで
- 会場 文化会館

※ ご不明な点がありましたら、教育委員会生涯学習係(有線2097)まで、問い合わせください。

## 教育相談のお知らせ

子どもたちや保護者の皆さんが抱える、教育に関する問題や悩みの解決のお手伝いをするため、教育相談を実施します。相談には教育委員や事務局職員などがあたり、内容については秘密が厳守されます。相談を希望される方は、開催日の1週間前までに、お申し込みください。

- 日時 1月23日(日)午前9時~12時
- 会場 真田町文化会館会議室
- 問い合わせ・申し込み先 学校教育係 有線2043
- ☎ 72-2655

## 1月の図書館だより

新しい年は、4日(火)から開館します。

- 本年も一年よろしくお願ひします。
- 今月のお話し広場 日時 1月22日(土)午前10時~
- 場所 児童図書室
- 担当 読み聞かせボランティア 民話の会の皆さん
- 今月の休館日
- ・年始休館
- 元旦(土) / 2日(日)
- ・月曜定例休館
- 3日(月) / 10日(月) / 17日(月) / 24日(月) / 31日(月)
- ・祝日の振替休館
- 11日(火)
- ・月末整理のための休館

## 文化協会加盟サークルの紹介⑧

### ◆信州真田六文銭太鼓◆

代表 小林豊子さん(有線4115)

私たち、信州真田六文銭太鼓は、真田一族発祥の地であるこの「真田」の歴史を顕彰しこの地に住む者の誇りと喜びを民族の音である太鼓によって創造、表現し、これを伝承し広めていこうと、8年前に結成しました。その際には町民の皆様からたくさんご寄付を頂き、太鼓を購入できました。本

## 2月1日(火) おすすめの1冊

『二十世紀 日本の名作家内 父の本棚』 関口悦男著

真田町にお住まいの関口悦男さんが町の図書館に寄贈してくださった貴重な一冊です。

文字どおり、二十世紀の名作117作に内容や感想、作風などが書きそえられていて、とても読みやすいです。名作をもう一度、読んでみたくなりませぬ。貸出しは行っておりませぬので、館内でご覧いただくようお願いいたします。

- ◆「お父さんの手紙」 小宮山量平/監修
- ◆「巨匠の宿」 稲葉なおと
- ◆「天使の梯子」 村山由佳
- ◆「お父さんの手紙」 小宮山量平/監修

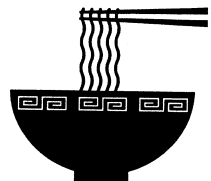
## 公民館学級 「中国語講座」を開講します

「中国語講座」4000年の文化を学ぶ」と題して、中国語の初歩や文化を学ぶための教養講座を開講します。

今や中国は、世界経済の中心点になろうとしています。また、仏教をはじめ、各種文化の伝来の地でもあり、日本人にとっては何かと関心の高い「隣人」です。

この機会に、古くて新しい国、中国について、楽しく学んでみませんか。講師は、田中区にお住まいの土田先生にお願いしています。

- 開講日 平成17年1月8日(土)に開講し、以後毎週土曜日、計12回を予定しています。
- (※ただし、2月の第2週については、11日の金曜日)
- 定員 20名
- 時間 午後7時~8時30分
- 場所 真田町文化会館・会議室
- 講師 土田麗輝さん・陳瑞埼さん
- 受講料 教材費他実費



にありがとうございました。

その大切な太鼓で、日々の練習や、町内外での演奏活動をしています。太鼓の響きには何とも言えないものがあります。

今は小学生から、?十代までのメンバーで、太鼓大好き人間が集まっています。太鼓を打つてみたい方、大好きな方、一緒にやってみませんか。月曜日と金曜日の午後7時30分から福祉センター講堂で、週2回の練習をしています。お出かけください。

- ◆「童謡・唱歌 風だより」 池田小百合
- ◆「狭くて小さいたのしい家」 永江朗
- ◆「子どもが危ない!」 江原啓之
- ◆「ちびちゃんにもやらせて!」 ミレイユ・ダランセ/作



このほかにも、新しい本が入っています。図書館へお出かけください。



Information

町営住宅大畑団地の入居者を募集

募集住宅 大畑団地（大畑）1戸住宅の内容 1階（和室8畳・キッチン・ふろ・トイレ）、2階（8畳相当の洋室・6畳相当の洋室）  
 募集期間 1月11日（火）～19日（水）  
 入居資格（次のすべての条件に該当する方）  
 ①町内に在住か勤務の方②住宅に困っている方③同居者がいる方（単身不可）④収入条件にあう方（月収によりますが、扶養親族の有無などで異なります。算出方法は、問い合わせください）  
 問い合わせ 管理係  
 有線2083 ☎72-4331

暮らしの中の悩みごと相談所の開設

上田人権擁護委員協議会女性部会で、暮らしの中の悩みごと相談所を開設します。女性に対する暴力やセクハラ、いじめ、家庭内の悩みなど、お困りのことについてお気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は固く守られます。  
 日時 1月28日（金）午後1時～4時  
 場所 上田情報ライブラリーセミナールーム・丸子町同和对策課解放センター  
 問い合わせ 上田人権擁護委員協議会事務局 ☎23-2001

シルバー人材センターのタクシー業務講習

国の委託を受けて、高齢者の雇

用促進を目的にタクシー業務講習を開催します。なお、Ⅱ種免許を取得する講習ではありません。  
 講習期間 2月1日（火）～10日（木）のうち7日間  
 場所 ささや（上田市）  
 募集対象者 開催日現在55歳以上で働く意欲のある、普通運転免許証取得後3年以上経過した、視力が両眼0.8以上、片眼0.5以上（矯正可）の、深視力が正常な方  
 受講料等 無料、定員20人  
 募集締め切り 1月13日（木）  
 問い合わせ 上田地域シルバー人材センター ☎23-6002

配偶者からの暴力で悩んでいる方へ

配偶者暴力防止法が改正されました。保護命令の対象を、子どもや離婚した元配偶者まで拡大し、退去命令の期間を2ヶ月に延長するなど柱とした改正法が16年12月2日に施行されました。  
 ①「配偶者からの暴力」の定義拡大②保護命令制度の拡充③被害者の自立支援の明確化等です。  
 問い合わせ 県女性相談センター ☎026-235-5710、小県福祉事務所 ☎25-7124、福祉係 有線2022 ☎72-2203

森林インストラクターの養成講座

森林ボランティアや地域子ども教室など、地域で活躍する人材を育成する養成講座の第1回目を開催します。  
 日時 ①2月27日（日）②3月5日（土）午前9時～午後3時

民生児童委員が12月から改選に

12月1日、民生児童委員が改選され、厚生労働大臣からの委嘱状の伝達が行われました。  
 新委員は次の方々ですが、任期は平成19年11月30日までの3年間です。

担当地区 氏名  
 菅平 川上喜弘、小林孝子  
 大日向 大久保治男、一之瀬悦子  
 角間・横沢 倉島久海子  
 真田 松井文雄  
 十林寺 高寺久嘉  
 石舟・戸沢 柳沢都  
 横尾 小林三三雄、北澤まさ子  
 つくし・四日市 橋詰登美子  
 入軽井沢・岡保 藤澤庸助  
 中組 飯島郁子  
 大庭 北澤文枝  
 曲尾 海瀬幸子  
 萩 三井俊男  
 田中・下横道 堀内芳孝  
 中横道・上横道 堀内章男  
 穴沢・三島平 半田富男  
 上原・下郷沢 渡辺行子  
 小玉上郷沢・赤井 山崎桂子  
 下塚・竹室 古市美津子  
 荒井 古居章江  
 中原・表木 大口克夫  
 大畑 田中千代子  
 下原 清水秀子  
 町原 桂川彰雄  
 出早 小山東つ子  
 主任児童委員 久保武隼、香山幸江（敬称略）  
 問い合わせ 福祉係  
 有線2022 ☎72-2203

場所 ①県林業総合センター（塩尻市）②丸子町文化会館  
 内容 講演「森林の現状と森林インストラクターの役割」講師 平野吉直氏（信州大学教授）佐藤初雄氏（国際自然大学代表）小山泰弘氏（県林務部）その他：試験

制度／講座概要の説明／合格体験記。①②とも内容は同じです。  
 締め切り 2月25日（金）  
 定員等 先着順100名／各回参加費2500円  
 2回目以降は県内各地で開催予定。  
 問い合わせ NPO法人やまぼうし自然学校 ☎74-2735

2005年農林業センサスにご協力ください

2月1日現在で、全国一斉に「農林業の国勢調査」といわれる「2005年農林業センサス」が実施されます。この調査は、今後の農林業の政策に役立てるため、5年毎に実施される大切な調査です。  
 農林業を営んでいる皆様のごところに調査員が伺い、調査票に農林業の経営状況等の記入をしていただきますので、ご協力をお願いします。  
 時期 1月中旬～2月中旬  
 問い合わせ 政策係  
 有線2015 ☎72-2202

上田市小児初期救急センターをご存知ですか？

15歳までの子どもの夕方からの突然の発熱、激しい嘔吐・下痢など、翌日の診療では心配な時にご利用下さい。利用方法はまず救急センターへ電話→受診という順番です。ただし、ちょっとかぜっぽい、予防接種をしたい、薬が終わったので、もらいたいときなどの利用はご遠慮下さい。また、けいれん発作など重い症状の場合は救急車を要請して下さい。  
 診療日：月曜日から土曜日（日曜・祝祭日・12月30日～1月3日・8月14日～16日はお休み）  
 診療時間 電話相談受付は午後7時から午後10時30分まで、診療時間は午後8時から午後11時まで  
 場所 長野病院敷地内 上田市緑

が丘1-27-21 ☎21-2233  
 問い合わせ 保健センター  
 有線2053 ☎72-9007

ご存知ですか？ 検察審査会

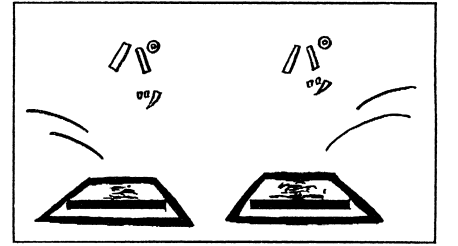
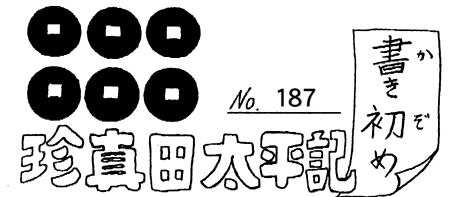
交通事故等の犯罪の被害にあったが、検察官がその事件を起訴してくれない。このような不満をお持ちの方はご相談ください。  
 問い合わせ 上田検察審査会  
 ☎22-0003

町事業の落札業者（10・11月分）

町道天狗線道路改良工事 819万円 榎管平土建  
 町道本原傍陽線外舗装修繕工事 1003万円 新栄工業(株)  
 町道大畑横沢線舗装修繕工事 523万円 木島建設(株)  
 曲尾中央排水路改修工事 798万円 (有)池田組  
 町道文部省線道路改良工事 1890万円 菅平開発(有)  
 町道攻玉社線道路改良工事 882万円 (有)新井建設工業  
 町道白銀線道路改良工事 2363万円 木島建設(株)  
 菅平浄化センター整地工事 1470万円 (有)堀内建設

乳幼児健康診査と予防接種

（1月6日～2月5日）  
 ベビー相談 1月18日（火）午前9時～9時30分受付、場所／保健センター、対象／16年10・11月生まれ  
 乳児健診 1月25日（火）午後1時15分～1時40分受付、場所／保健センター、対象／16年3・6・9月生まれ  
 3歳児健診 1月28日（金）午後1時15分～1時40分受付、



場所／保健センター、対象／13年9～11月生まれ  
 三種混合 1・2月、場所／本原医院・小林医院、対象／初回は16年3～8月生まれ、追加は14年9月～15年2月生まれ、7歳6ヶ月未満の未接種児  
 問い合わせ 保健センター  
 有線2053 ☎72-9007

行政相談、心配ごと相談

日時 1月25日（火）午前9時～正午  
 場所 福祉センター  
 問い合わせ 行政係  
 有線2011 ☎72-2201  
 または社会福祉協議会  
 有線2007 ☎72-2998

# 洗って出そう！プラごみ。

町のプラスチックごみは、手作業で選別してリサイクルしています。まだ、きれいなごみが少ない状況です。プラスチックごみは、正しく出しましょう。問い合わせ 生活環境係 有線2046 ☎72-2204

## プラスチックごみ

洗えないものは

例えば、しょう油の小袋、ラーメンのスープの小袋、マヨネーズやケチャップの容器、歯磨き粉チューブなど洗うには手間のかかり過ぎるものや、洗えないものは別にして。

レジ袋に入れる



洗えるものは

食品などが付いて、汚れた容器は洗ってください。汚れていないものは、そのまま指定袋に入れて結構です。

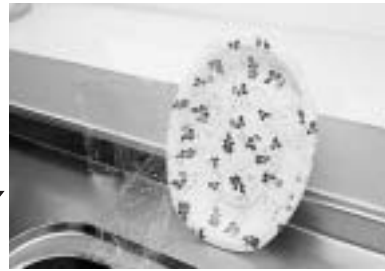
指定袋へ入れる

レジ袋に入れた洗えないものは、洗ったものと同じ指定袋に入れて出せます。(指定袋を別にして出す方が、さらに良いです)

洗って



乾かして



指定袋へ入れて出す



## さなだ ゆうほう番組表 (1/6~2/5)

放送時間は、夕方6時30分～（再放送は翌朝6時～）となります。  
おはなしの世界へ、学校だよりは、夕方4時30分

日	曜	番組名	出演者
6	木	駐在所だより	／真田駐在所 丸山巡査
8	土	おはなしの世界へ「うさぎとかめ・ありときりぎりす」	／おとぎの会 一之瀬とく子さん
11	火	身近な税のはなし「所得税の還付申告はお早めに」	／上田税務署
12	水	図書館の窓	／図書館
13	木	生活のしおり	／JA長支所増田生活指導員
15	土	おはなしの世界へ「まさかそげんことは ありゃんすめえ」	／おとぎの会 広瀬しず江さん
16	日	みんなの食生活「ストレスをやわらげる食事」	／保健センター 山崎栄養士
18	火	みんなの健康「高齢者の健康について」	／保健センター訪問看護師 金井なおみ
20	木	農業アドバイス	／真田営農センター
22	土	おはなしの世界へ「だいふくもち」	／おとぎの会 柳沢由美子さん
23	日	学校だより「自分の将来の夢 3学年」	／真田中学校
25	火	さなだ通信	／町内から
27	木	公民館だより「国際社会と人権」	／生涯学習係
29	土	おはなしの世界へ「きんいろのつゆのしか」	／おとぎの会 鎌田洋子さん
30	日	学校だより「クラスの活動 5年生」	／長小学校
1	火	庭木の管理	／真田町造園協同組合 堀内久夫さん
3	木	生活環境係から	／生活環境係
5	土	おはなしの世界へ「天馬のあしあと」	／おとぎの会 海瀬徳子さん

## 戸籍の窓

ご両親からのメッセージ  
人を思いやれる  
やさしい子になつてね!



小山大翔くんとお母さん

### 11月届け出分

#### ♡いつまでもお幸せに

- (箱山 周一 石 舟  
関 典子 上 田 市)
- (堀内 隆盛 大 日 向  
竹内 詠子 佐 久 町)

#### □ごめいふくをお祈りします

- 塚原みさを 94 下 横 道
- 柳沢彌千雄 71 戸 沢
- 半田 惠 89 萩
- 若林 光晴 100 小玉上郷沢
- 横沢 儀一 76 大 畑
- 坂口 忠雄 74 十 林 寺
- 矢島 和子 69 町 原

#### ☆お誕生おめでとう

- 岩下 眞也 (博 幸 中 横 道  
理 恵 道)
- 岡嶋 咲愛 (正 雄 曲 尾  
理 砂 尾)
- 土橋 麗菜 (直 樹 萩  
知 恵 萩)
- 小山 大翔 (洋 介 曲 尾  
み ゆ き 曲 尾)
- 篠子ちひろ (実 子 曲 尾  
悦 子 曲 尾)
- 堀内 晴斗 (和 泰 上 原  
千 波 上 原)
- 常田 亮太 (宣 夫 竹 室  
美 紀 竹 室)
- 宮下 心花 (広 志 中 原  
舞 生 中 原)

#### ◇おわびと訂正

12月号戸籍の窓の「ごめいふくをお祈りします」で田中の「坂口とよし」さんが、「堀内とよし」さんになっていました。訂正し、深くおわびします。

### 納税と使用料

- 1月31日(月)
- ・個人町県民税
  - ・国民健康保険税
  - ・介護保険料(普通徴収)
  - ・有線放送使用料
  - ・保育料
  - ・町営住宅使用料

クリーンキャンペーン  
持ち帰ろう!  
散歩中の犬のふん

### 冬こそ体を動かそう

クリスマス、忘・新年会、お正月…この時期はおいしいものを食べる機会が増える一方、寒さで運動不足に陥りがちです。厚生労働省の「健康日本21」では、1日あたり300kcal(ご飯大盛り一杯分くらい)消費する運動を薦めています。ウォーキングなら1万歩、自転車なら1時間、水泳なら40分くらいです。でも、外は道が凍ってウォーキングするには少し危険。こんなときこそ、日常生活の中でこまめに体を動かしましょう。

買い物、洗濯、床や窓拭き、ふとんの上げ下ろし等の家事も積み重ねれば運動になります。駅や会社などで階段を使うと、平地を歩くより2倍の運動量になります。

筋力をつけると、体のエネルギー代謝がよくなり、太りにくい体になりますし、腹筋・背筋のバランスの悪さからくる腰痛や、つまずきによる転倒の予防にもなります。足を伸ばして床に座った状態からゆっくり後ろに倒れる(腹筋)、うつぶせに寝転んで片足ずつ挙げる(背筋)、いすに座って片足ずつ挙げ5秒間とめる(太もも)。テレビを見ながら今夜からはじめてみませんか?

### 水道工事当番店

1月の水道工事当番店です。

工事店名	月 日	1 月	
金井設備商会(株) ☎72-2118 有線 3356	*	6	19
(有)駒屋商店 ☎72-3696 有線 2373	*	7	20
(有)真田建設 ☎72-2019 有線 5430	*	8	21
石巻設備 ☎73-2021 有線 4454	*	9	22
(有)長崎商店 ☎73-2511 有線 2368	*	10	*
(株)アサヒ興業 ☎72-3414 有線 5333	*	*	23
(有)ドーム管工 ☎72-0771 有線 4383	*	11	24
山崎設備工業(有) ☎73-2322 有線 4210	*	12	25
(有)信濃空調 ☎72-5706 有線 6249	*	13	26
若林設備工業所 ☎72-3166 有線 5332	1	14	27
イチノセ管工 ☎72-3000 有線 5216	2	15	28
浅間設備(株) ☎72-3938	3	16	29
菅平設備 ☎74-3933	4	17	30
岩淵住設 ☎74-4122	5	18	31

## ● ひとり暮らしのお年寄りと さなだ保育園児が交流会

11月19日、老人センターで、一人暮らし老人親ばく会とさなだ保育園児の交流会が行われました。お年寄りたちの拍手で迎えられた園児たちは、手話を交えた歌を元気に披露。その後、お年寄りと園児がペアになってのふれあい遊びなどをしました。園児たちの「いつまでも元気でいてください」の言葉にお年寄りたちは感激していました。親ばく会会長の堀内友喜さん（田中）は、「小さな子どもと遊ぶのは、自分の子ども以来です。とても楽しい時間を過ごせました」と話していました。



カメラニュースは、町の中の様々な出来事や話題をお届けしています。



## ● 給食試食会や健康づくりシンポジウム 真田中で地域開放参観日

11月20日、真田中学校で地域開放参観が行われ、公開授業のほか、給食試食会や、健康づくりシンポジウムが行われました。校内のさくらホールで行われた給食試食会には約60人の保護者や、地域の方が参加。教室で生徒が盛り付けたときに温かいものが食べられる工夫などに参加者も感心した様子でした。長岡千鶴子管理栄養士は、「主食、主菜、副菜、汁物のそろった給食を、食生活の教科書として、そういう食生活にしてほしい」と話していました。このあと体育館では、朝食を食べる大切さについての基調講演

や、朝食をとる生活の実践化についてシンポジウムが行われ、生徒や保護者などから活発な意見がだされていました。



## ● 高齢者の健康増進に めざせ生涯現役セミナーを開催

60歳以上の方を対象に、めざせ生涯現役セミナーが、11月30日に開かれました。生涯現役で豊かな人生を送るための健康と生きがいづくりを目的に、開催されるこのセミナー。今年、調理実習、チューブ体操、太極拳、ウォーキングの4講座に123人が参加しました。「チューブを使ってお手軽筋力アップ」と題されたチューブ体操は、チューブを使って主に下半身の生活筋をきたえる運動。参加者は音楽に合わせて、リラックスしながら、体操をしました。大森進

さん（大日向）は、「普段あまり運動しないので、このくらいの運動がちょうどいいです」と話していました。



## ● 悪質商法の手口と対処を学ぶ 消費生活学習会を開催

11月26日、役場講堂で、消費生活学習会が開催されました。1月29日に開催される消費生活展の実行委員など約30人が参加したこの学習会。上田消費生活センターの北原正雄所長から、最近の消費者生活相談状況と、悪質商法の手口と対処方法について講演が行われました。

東信地域を管轄する同センターの15年度の相談件数は、8887件で、14年度に比べて2.18倍の増加。今年度4月から10月末は、5916件と15年度同期と比べて1.28倍に増加しているとのことで、有料サイトの架空・不当請求、ヤミ金融関係の相談が多くを占めているそうです。

## ● 品薄を反映して大人気 さなだの郷野沢菜まつり

11月中旬から下旬にかけて、町内活性化組合の畑と、野菜直売所で「さなだの郷野沢菜まつり」が開催されました。11月27日の三島平活性化組合の同まつり（写真）には、開始直後から野沢菜を求める50人以上が次々と訪れ、野沢菜を自分で収穫して購入。長雨の影響で品薄な今年は例年以上の大人気となりま

した。組合長の半田昭三さん（三島平）は「この野沢菜は、標高が高いからあまくて美味しいんですよ」と話していました。訪れた人は、町外からの人が多く、長野市から訪れた小林克子さんは、「家庭菜園で作ったんですが、成長が悪くて、ここまで足を伸ばしました。これで冬の楽しみができます」と話していました。





## 真田中学校柔道部が、 新人戦県大会 団体で優勝。

決勝戦は飯田市の旭ヶ丘中に  
2勝1敗2引き分けで勝ち  
県大会優勝を果たした。

12月4日、真田中学校柔道部（顧問・香山俊路教諭、池田美千代教諭）が、小諸市武道館で行われた新人戦（第11回長野県中学校柔道団体優勝大会兼第13回長野県中学生柔道男女ジュニア強化指定選手選考会）の男子団体戦で優勝しました。

（先鋒、堀内翼、次鋒、吉澤悠、中堅、山崎海人、副将、松井兵庫、大将、大井偉史）は、県大会の決勝戦で、飯田市の旭ヶ丘中学と対戦。2勝1敗2引き分けで、見事優勝を果たしました。

顧問の香山先生は、優勝の感想を「今まで一生懸命練習をしてきた成果が花開いて、子どもたちの力はすごいな」と感動しました」と。部長の堀内翼君は、「東部中が決勝にくると思っていました。旭ヶ丘中も強かったですが、勝つてよかった」と。副部長の吉澤悠君は、「優勝したときは飛び上がりた気分」と。同副部長の松井兵庫君は、「旭ヶ丘中はよく知らなかったですが、勝てうれしかった」とそれぞれ話してくれました。

Town Topics Jan 2005

## 季節の中で

11月24日にゆきむら夢工房で、農業・農村活性化、認定農業者連絡会研修会が行われ、松本大学総合経営学部の白戸洋助教授が農業による地域づくりについて講演しました。

様々な地域おこしにかかわってきた白戸助教授は、野菜市など、農業のコミュニティビジネスは、小さくもうけることが長続きの秘訣。大もうけしなくていいが、損をしてはいけないと話していました。

まず、作物がお金に換わる喜びがあり、次に、もうからないければ続かない。確かにそうだと思います。（なべ）

インターネット情報  
<http://www.sanada.or.jp/>  
<http://www.town.sanada.nagano.jp/>

わたしたちの町の人口  
11,762人（+7）  
男 5,821人（-1）  
女 5,941人（+8）  
世帯数 3,786戸（-2）

平成16年12月1日現在（ ）内は前月比